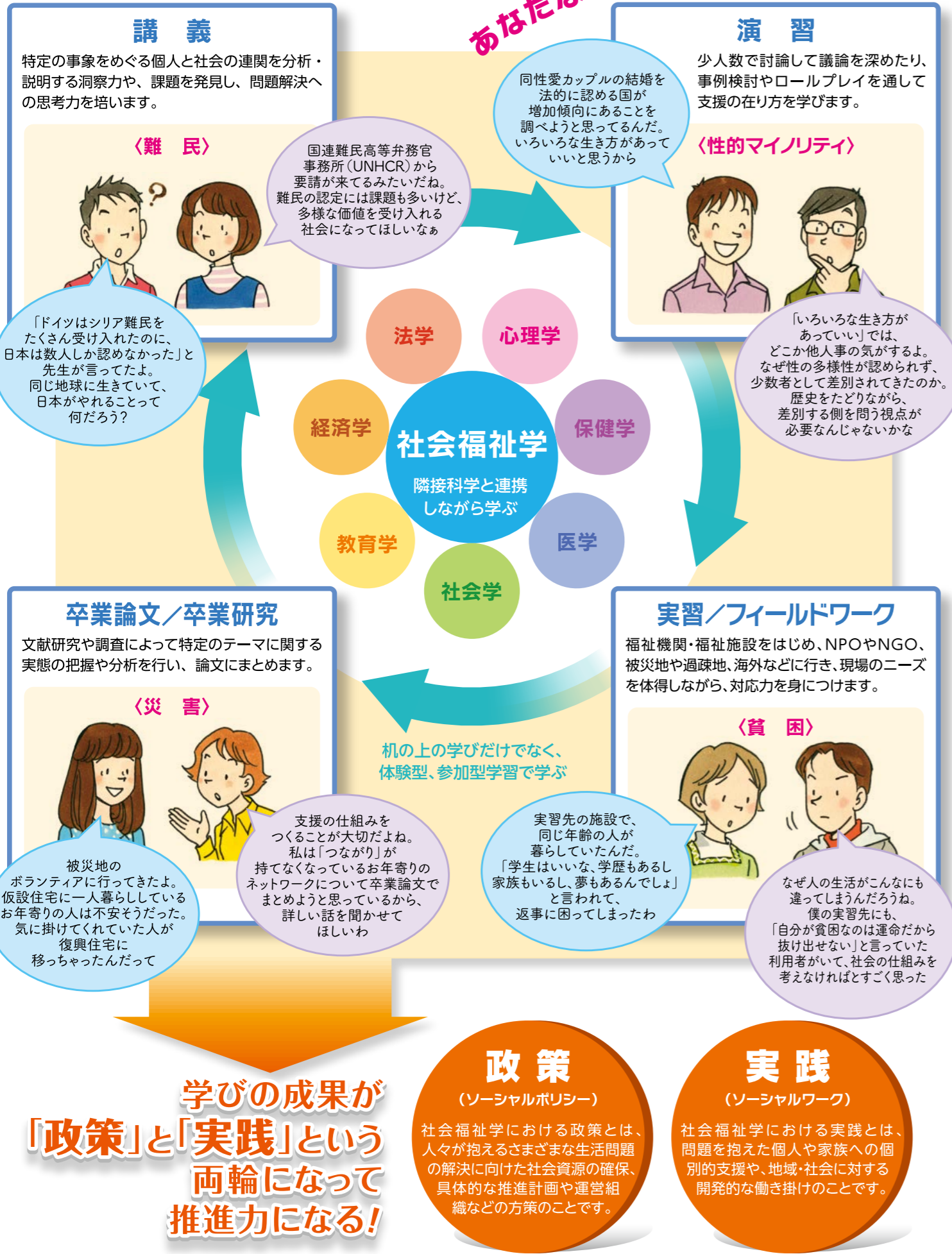


多様な学びを深める!

あなたならどうする?



社会福祉学 を 学ぼう

今の社会は福祉抜きでは成り立たない

〈社会福祉学とは〉
個人と社会の
幸せづくりをする学問

人々が抱えるさまざまな生活問題の中で、社会的支援が必要な問題に対し、問題解決に向けた「社会福祉政策」を考え、研究し、実際に個人や地域・社会に働き掛ける「実践」を推進する学問。言い換えれば、現実の社会を把握し、一人ひとりの尊厳を大切に、誰にとっても生きやすい社会の在り方を探る。現代社会において最も必要な学びの一つです。

知識とスキルで
人と人、人と社会、
人と環境をつなぐ

〈福祉マインドとは〉
人を尊び、
支え、つなぐ力

あらゆる人の多様な価値観を受け入れながら、それぞれの生活課題に気づき、それが社会の問題であると把握して、社会との連携を図ります。この社会的役割を果たす力が、福祉マインド。社会福祉に関する理論や歴史、法制度などの「知識」に、現場で培う「スキル」をプラスしながら、福祉マインドを習得していきます。

全ての人
が自分らしく
生きていける
社会を育む



本パンフレットは日本学術会議、社会学委員会、社会福祉学分野の参照基準検討分科会報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 社会福祉学分野」(2015)をもとに作成しました。

身につけよう! 多様な問題を解決する 福祉の力

さまざまな身体的・精神的状況により生じる生活問題や、社会的に弱い立場であったり、少数であったりすることによる差別や抑圧など、個人と社会の相互作用の中で生じるあらゆる生活課題を社会福祉学は扱います。

それらの課題を認識・発見し、社会構造との関連で問題として理解し、人々の課題を、福祉の問題として捉え直すことによって、「福祉マインド」を身につけることができます。それが多様な問題を解決する福祉の力となります。これは必ずしも福祉の専門領域だけでなく、今の時代には、さまざまな現場でグローバルに必要とされている能力です。つまり、今の社会は福祉抜きでは成り立たないのです。

*「課題」(issue)=緊急の問題 「問題」(problem)=重大事、困難な問題

取得できる資格

大学等で所定の課程を修了すると、次の国家試験の受験資格が得られます。

社会福祉士

生活問題を抱えた人たちとその家族の相談に乗り、助言や支援、関係機関との連携・調整を行う専門職の国家資格です。

精神保健福祉士

心に病を抱えた人たちの問題解決のための援助、関係機関との連絡・調整を行う専門職の国家資格です。

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟(ソ教連) <http://jaswe.jp/>

学んだ力が実となって、
さまざまな現場で活躍できる!

福祉施設 事業所

高齢者や障害者、児童など
へ福祉サービスを提供

独立型 社会福祉士

地域を基盤として独立した
立場で相談援助に従事

病院

必要な医療を受け、
自分らしい生活を送るため
の支援

行政

多様化する課題への対応と
施策づくり、行政サービス
の提供

一般企業

様々な市場の需要に対応し、
人々の暮らしを豊かにする
仕事

教育

子どもに寄り添い、育ちや
学びの環境を整える

雇用

一般雇用の難しい人々も
含めて、多様な働き方と
自立の在り方を探る

司法

法律的な視点から、さまざ
まな人々の権利擁護や
社会復帰を支援

社会的起業

さまざまな社会問題の改善
を図る事業を通じ、社会に
貢献する

NPO・NGO

公共性の高い独自の福祉
活動や国際協力への貢献

マスコミ

社会の問題を発見し、伝える
コミュニケーションスキル
の応用

災害

ボランティアの調整や、
被災した人々の生活再建と
復興の街づくりを
支援

地域

住民の結びつきを深め、地域
力を高める支え合いや
交流活動を促進

学んで得られる! 幅広い力

支援する力

個人の尊厳を重視し支援する

当事者の立場に立って、問題を抱える人たちの尊厳を守り、ただ助けるのではなく、自分たちの意思と力で自分らしく生きていけるように支援します。

分析する力

生活問題を発見し、普遍化する

さまざまな人々の多様な価値観を理解した上で、生活問題のニーズを発見し、それを社会との関係で分析し、社会共通の課題に普遍化します。

調整する力

社会資源を調整・開発する

地域の「見守り」やネットワークの在り方などを学び、社会資源を調整して、一人ひとりの問題を解決するとともに、新しい社会資源の開発に取り組みます。

運営する力

社会福祉の運営に貢献する

社会福祉の組織が持つ権限、情報、人員、財源などの構成要素を学び、効果的かつ効率的な社会福祉の運営に貢献します。

擁護する力

権利を擁護する

生活問題に直面している人たちの権利を擁護するシステムについて現状と課題を把握し、サービス利用の支援者としての役割を担います。

創る力

個人の力を高め社会を開発する

一方的な援助ではなく、一人ひとりの生きる力や社会的役割を果たす力を高める方策を常に考え、より力強い社会を創る能力を培います。

国際

海外での活動や国際的な協力、日本在住の外国人支援など